

令和4年度「現代文B」シラバス

学年	学科・コース等	教科	科目	単位数	履修形態
3	普通科理系・理数科・美術科	国語	現代文B	2	必修
教科書		精選求現代文B（東京書籍）			
副教材		新訂総合国語便覧(第一学習社)			

学習の目的

- 1 国語を尊重し、その向上を図る態度を育成する。
- 2 国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成、伝え合う力を高める。
- 3 思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。

学習の目標

I 知識・技能	近代以降の様々な文章を読む能力を高めるために、語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。
C 思考・判断・表現	ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し、読書する態度を身につけるために、様々な文章を通して人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。
E 学びに向かう力・人間性等	目的や課題に応じて様々な情報を収集し、活用して進んで表現する。

つきたい力	学習内容を人生や社会のあり方と結び付けて深く理解し、これからの時代に求められる資質・能力を身につけ、生涯にわたって能動的に学び続けることができるための「主体的・対話的で深い学び」を実現することができる。
-------	---

評価方法

	I	C	E
◇ 定期考査や小テストの結果、課題やレポートの提出状況、学習ポートフォリオ、成果発表状況、作品制作など、総合的に判断して算出します。	○	○	○
◇ 授業に取り組む姿勢としては、予習復習を含む授業態度、グループ活動や発言の状況などを評価の対象とします。		○	
◇ 課題やレポートなどの提出物については、提出期限や分量を守れたか、自分の視点で考察できたか、丁寧に書くことができたかなどを主な評価基準とします。	○		
◇ 考査では、授業での学習内容が理解できているかどうかを確認します。応用問題も出題します。	○	○	
◇ 考査のふり返り学習を行い、学習内容の定着や学びに向かう力を図る参考とします。			○

履修上の注意および学習のアドバイス等

- ◇ 言葉による見方・考え方を働かせ、実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるよう、常に心がけ、主体的に学習に取り組む態度を身につけること。
- ◇ 授業用プリントなど補助教材も有効に活用し、主体的・協働的態度で授業に臨むこと。

年間指導計画

学期	月	学習内容	学習のねらい・目標	考査	思考を深める問い (C・E)	I: 知識理解	C: 思考判断表現	E: 学びに向かう力・人間性
第1学期	4	評論「言語と記号」 丸山圭三郎	抽象的な事柄を論じた評論を読み、自分の考えを深める。	1学期中間	筆者は、「言語記号」を「平素は他の一般記号と同じように振る舞い、その仮面の下に本性を隠している不可思議な記号である」と述べているが、それは「言語記号」のどのような特質を言っているか。	○	○	○
	5	評論「社会の壊れる時」 鷲田清一	叙述の仕方に注意して、論の展開の特徴をつかみ、筆者の考えを理解する。	1学期期末	「知性的ということ」の意味について、筆者の主張をまとめよう。	○	○	○
	6	小説「檸檬」 梶井基次郎	小説における場面の描写を表現に即して捉え、登場人物の心情を理解する。		「第二のアイディア」とは、どのようなことか。また、私はなぜそれを実行したのか。	○	○	○
	7	評論「抗争する人間」 今村仁司	社会構造を分析する評論を読み、その内容を的確に把握する。	2学期中間	「筆者の主張を踏まえ、他者とどのような関係を築いていくことが望ましいか、話し合おう。」	○	○	○
第2学期	9	小説「舞姫」	文語文で書かれた小説を読み、そこに描かれた内容を理解して味わう。	2学期中間	エリスはどのような女性であるかを考えながら、豊太郎と彼女との愛について考えよう。	○	○	○
	10	言語活動「①文学的文章を読んで話し合う」	文学的文章を読んで考えたことを、根拠を示して伝えるときに、様々な考え方を知ること、作品に対する理解を深める。	2学期学年末	太田豊太郎の考え方や行動について、どのように考えるか。彼の生きた時代背景なども考えながら話し合おう。 話し合うテーマを設定し、設定したテーマについて話し合おう。また、話し合った結果を整理しよう。	○	○	○
	11	マーク型問題演習	本文および選択肢を早く正確に読み取る力を向上させる。			○		○
	12					○		○
第3学期	1	記述型問題演習	○記述型問題演習 思考力・判断力・表現力を駆使し、読解力および答案作成能力を向上させる。			○	○	○
	2					○	○	○
	3							

※行事等で変更になる場合があります。